

自社にあった取り組みを見つける 経営深堀マップ

事業者がかかえる課題に対し、国からはさまざまな支援ツールが用意されていますが、「支援ツールが多すぎて、どの情報にアクセスすればよいかわからない」とお悩みの方も多いのではないのでしょうか。このような事業者を支援するために、ミラサポPlusにて昨年末から、「経営深堀マップ」(試作版)の提供が開始されています。

■経営深堀マップとは

経済産業省と中小企業庁が共同で運営している中小企業向けサイト“ミラサポPlus”にて提供されているもので、事業者が直面する経営課題ごとに役立つ情報をツリー形式でわかりやすく紹介してくれます。

各経営課題の深堀マップを使うことで、自社にあった取り組みや支援策を見つけることができます。



例えば、自社の経営課題が「利益を増やしたい」であり、「生産効率を上げたい」という場合、生産性向上の好事例(事例の紹介)が挙げられています。

■経営深堀マップの使い方

①まずは経営深堀マップ全体図を表示し、全体を俯瞰してみましょう

<https://mirasapo-plus.go.jp/fmap/main/index.html>

まだ自社が取り組んでいない経営の打ち手が見えてくるかもしれません。

②各分野を深堀してみましょう

各経営課題の深堀マップを使って、自社にあった取り組みや支援策を見つけることができます。

③ノート(メモ)機能を活用してみましょう

ノート(メモ)を表示することで、各施策のエッセンスが把握できます。ポイントを押さえたうえで、深掘りしてみましょう。



詳細な使い方は以下の使い方ガイドをご覧ください

https://mirasapo-plus.go.jp/resource/image/fmap/pdf/map_exercise.pdf

経営深堀マップはまだ試作版とされており、企業の経営者や認定支援機関等の企業経営の支援者に対して、実際に使った感想や改善点などのアンケートを実施しています。このアンケートの意見を踏まえて、今後、使い勝手の良いものに見直しが行われる予定だとされています。

参照:ミラサポPlus「経営深堀マップって何だ？」

<https://mirasapo-plus.go.jp/infomation/26711/>